



共産党議席の値打ち

大阪市議団 瀬戸一正団長が語る

「共産議席の値打ち」について、党大坂市議団の瀬戸一正団長に聞きました。

2015年5月の住民投票で否決された大阪市を廃止・分割する「大阪都」構想について、めしまさだは「開発など不要不急の大型開発推進に躍起になつていま

維新市政の現状

「共産党議席の値打ち」について、党大は。——維新市政の現状

隠れみのにしたカジノ先の市政への転換を求誘致のための夢洲（ゆめ、深刻な格差と貧困

予算への組み替えを提案。全国一高い介護保

りぬいて、大幅な議席増、躍進をめざしま

党市議会は毎年
会議で大型開発費を削
つて、市民生活を守る

「都」構想断念を

指摘し、特別区設置の00円負担を今年7月
ウソとじまかしを繰り返し暴露してきまし
た。 から廢止されました。
選の目標は、 一来春の統一地方

維新市政終わらせる時

吉村洋文市長は、予定していた今秋の住民投票実施は断念に追い込まれながらも、あくまで再び住民投票に持ち込むもうと執念を燃やし、税金も職員も動員していきます。また、

その一方で、この間、「三重行政の無駄を省く」と言って、市民の宝である住吉市民病院を廃止し、市大・府大の統合も画策。大坂市営の地下鉄・バス、保育所・幼稚園の

は、法定協議会や特別委員会で、特別区設置には約800億円の初期コストや70億円の運営コストなど膨大な費用がかかりることを明らかにし、「大きな権限と財源を持つ政令市を

り入れの廃止に反対。学校給食費の無償化も提案しました。

り寄りそう維新の姿を明らかにするとともに、維新がこの大阪で、自治とくらし、教育をいかに壊してきたかを徹底的に明らかにして、「住民投票延期」にこじまらず、

をすすめてい
—市議団

ます。
が果たし
・実績

を自分た
ない“半
体”にな
害あつて

ちで決められ
るだけで、百
人前の自治
「一利なし」と

費助成制度も18歳まで
入院・通院とも拡充させました。維新が実施した敬老バスの年30

のものを打ち破るために全力で奮闘します。